

議題 4

少年サポートセンターひろしまの取組状況について

平成27年11月17日
育成課非行防止・自立支援担当



「少年サポートセンター」とは？

警察の内部組織

警察では、全都道府県警察に少年サポートセンターを設置し、少年補導職員を中心に、総合的な非行防止対策を行っています。

平成22年からは、警察署の少年部門とともに、少年の規範意識の向上及び社会との絆の強化を図る観点から、少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動や少年を見守る社会気運の醸成等、非行少年を生まない社会づくりに取り組んでいます。

平成26年4月1日現在、全国に196か所(うち警察施設以外67か所)の少年サポートセンターが設置されている。

少年サポートセンターを警察施設外に

警察施設に少年サポートセンターを設置していた場合、

- 少年、保護者等が相談するには敷居が高い
- 他機関との連携がしにくい

ことが、課題でした。

そこで、他の都道府県の警察では、課題の解消のため

警察施設外(公共施設、民間施設等)に、

警察官や少年育成官などを配置した少年サポートセンターの設置を進めてきた。



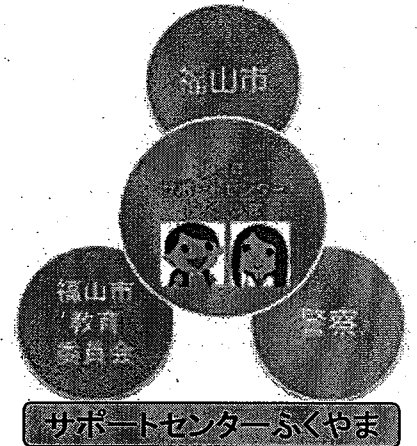
広島県警も福山市内の商業施設に「少年サポートセンター」を開設

平成25年9月から

福山市が提供する場所(商業施設)へ警察官、少年育成官が常駐して活動している。

広島県警、福山市、福山市教育委員会が連携し、少年の非行防止、立ち直り支援、課題を抱える学校への支援など、専門的な知識や技能を持つ職員が連携して、少年の健全な育成を図ることを目的として活動している。

- 相談件数 202件 開所310日間(H25.9～H26.11.30)を受理
(家庭内暴力・無断外泊、教諭から校内の課題など)
- JR福山駅に近い商業施設内という利用しやすさから市外からの相談者も
(電話相談105件 面接相談97件)
- 中学校対策のスクールサポーターの拠点となっている。
- 福山市教育委員会は、市役所の近くに設置されたことで
 - ・ 市教委、学校との連携が強化された
 - ・ 学校が保護者に相談機関として紹介でき、警察の力を借りて保護者の対応が図れるようになった
など、効果について評価している。

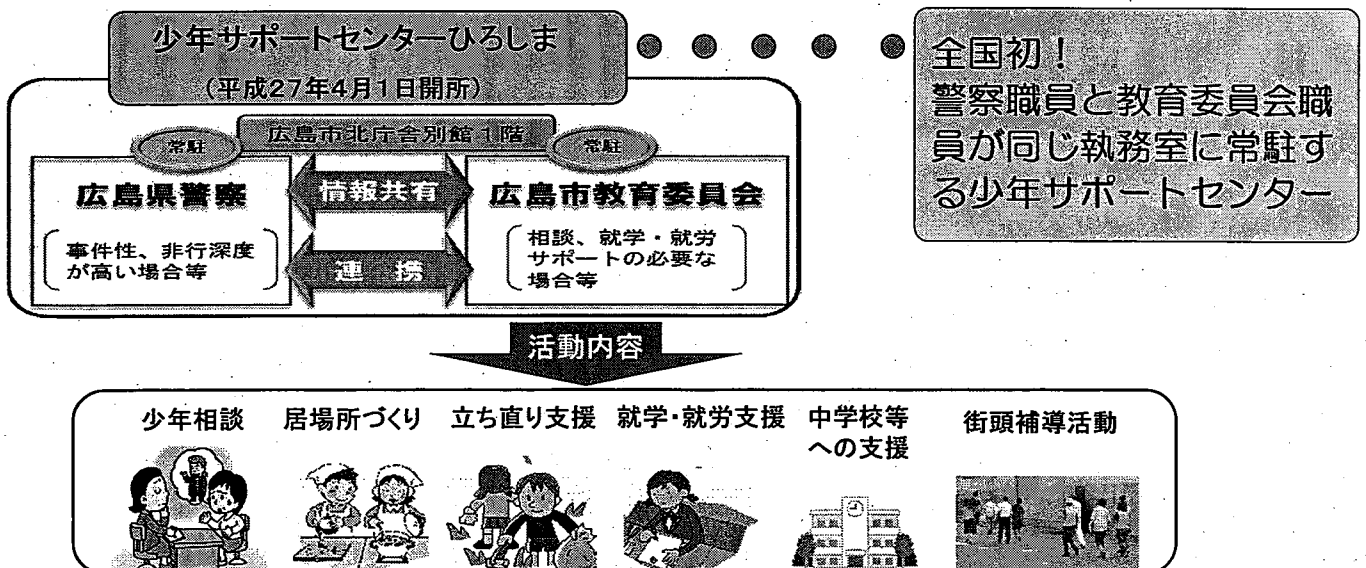


県警の感想

週1回、市教委や警察などの担当者が会議を開き情報を共有しているが、市の職員も常駐し、業務に関わっていくのが理想的である。

未来を担う子どもの育成 すべての子どもが健やかに育つための環境づくり 少年サポートセンターひろしまの設置

県市が連携して少年問題等にワンストップで対応



現在の体制

広島県警と広島市教委が連携・協働し事業を推進

市の庁舎内に設置されたサポートセンター内に同居
～ 壁、衝立等設置することなく勤務

1つの部屋
2つの組織

体制・・・常駐 21名

広島市教育委員会(13名)

- ・ 非行防止・自立支援担当課長
- ・ 担当市職員4名(主幹1名、主事3名(うち退職校長1名))
- ・ 自立支援相談員7名(警察官OB5名、公募2名)
- ・ 青少年育成指導員1名(警察官OB)

広島県警察(8名)

- ・ 警察官2名(男性・女性警察官各1名)
- ・ 少年育成官6名
- ・ スクールサポーター(勤務終了時立ち寄り報告)

警察官OB4名は、
県警からスクールサポーターとして委嘱され、
中学校等の支援にあたっている。

少年サポートセンターひろしまの活動内容

少年相談

立ち直り支援(就学・就労支援)

居場所づくり(少年サポートルームの共同開催)

生徒指導上の課題を抱える中学校等への支援

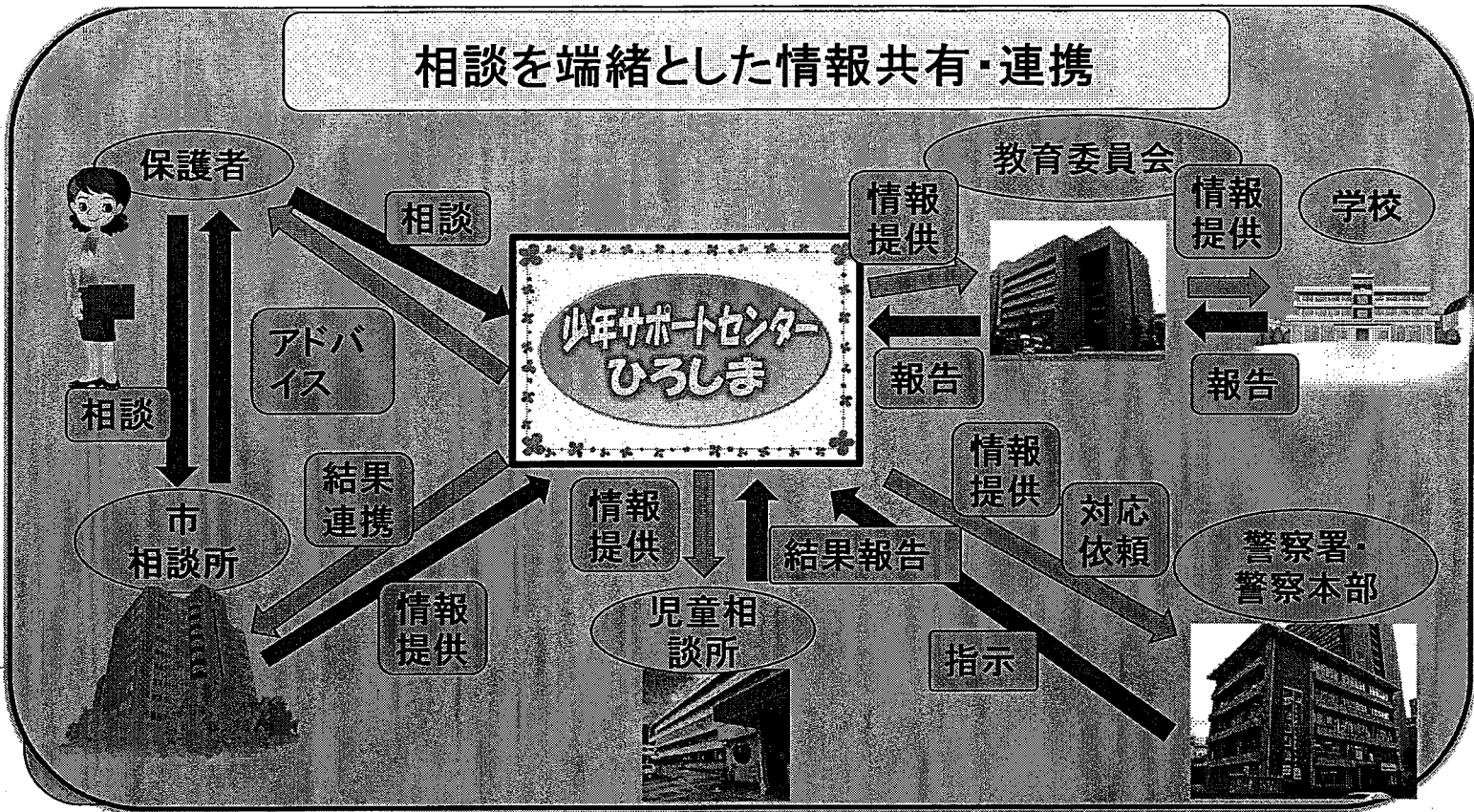
街頭補導活動(合同による街頭補導、ボランティアとの活動)

要保護少年対策

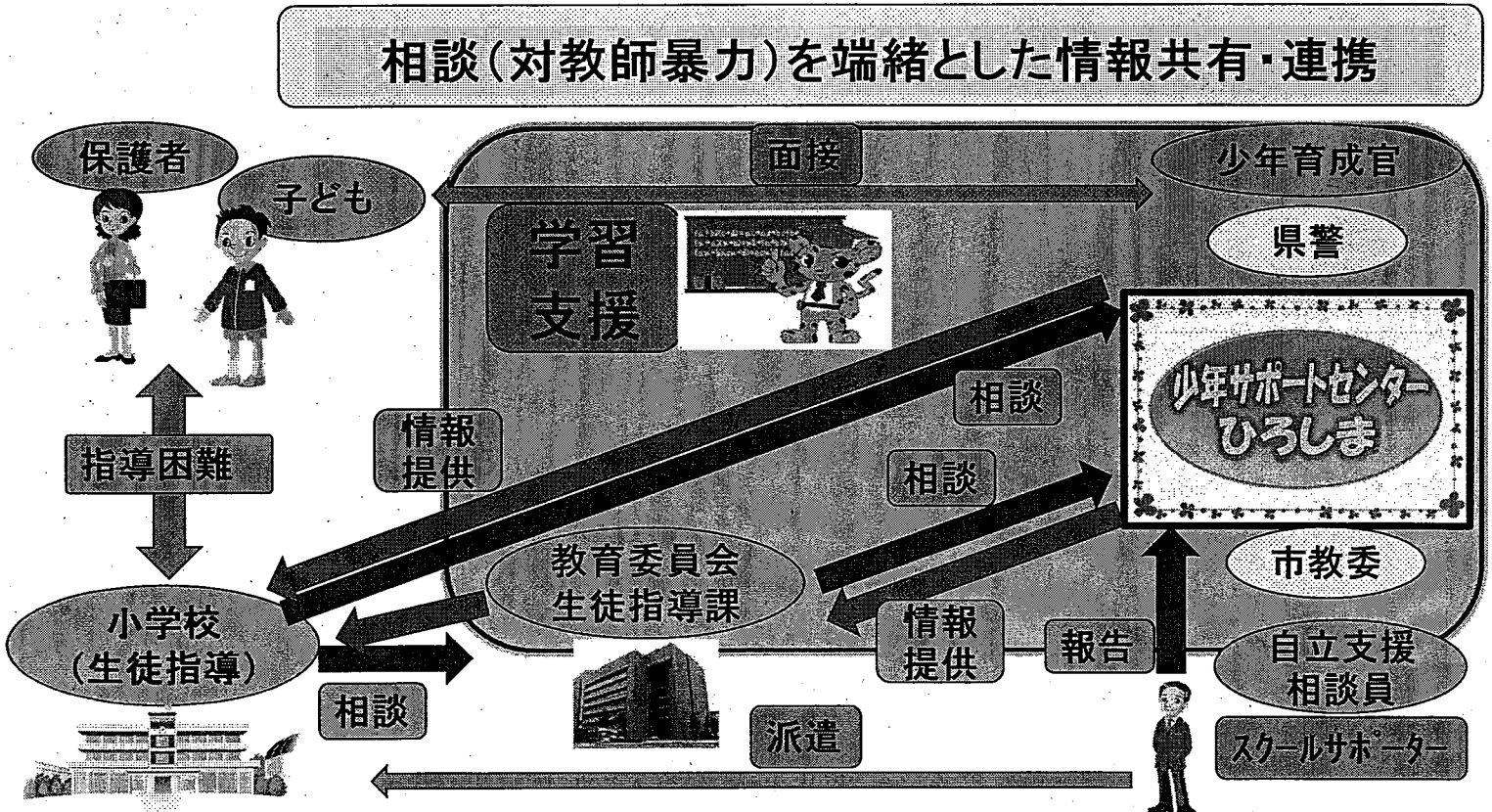
その他協議の上必要と認める活動



相談を端緒とした情報共有・連携



相談(対教師暴力)を端緒とした情報共有・連携



サポートルームについて

非行などの問題を抱えた少年や被害を受けた少年の立ち直りを支援する場所

立ち直り支援が必要な少年に対し、さまざまな体験や学習を警察職員や少年警察ボランティア、大学生ボランティアなどと一緒にすることで、コミュニケーションを学び、ルールを守る社会の一員として成長を促す。

保護者の参加も促し、体験活動など子どもと一緒にいき、保護者の意識の涵養を図る。



主な実績

10月末現在

【相談件数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
市教委	2	5	8	1	9	17	8	50
県警	1	14	11	7	7	10	5	55
計	3	19	19	8	16	27	13	105

5件が市教委からの引継ぎ



広島市

【主な相談内容】

家出・外泊・夜遊び	15件
窃盗(万引き等)・金銭持ち出し	14件
暴力・恐喝	8件
○ 家庭内暴力について	
○ 不登校について	
○ 警察にサポート会議等支援を受けたい	

【相談者内訳】

保護者	34件
関係機関等	16件

【相談方法】

電話	39件
面接	11件

県警

【主な相談内容】

家庭内暴力	5件
窃盗(万引き等)・金銭持ち出し	7件
○ 学校から保護者や付近住民への対応	
○ ADHDと診断された子どもへの対応	
○ こどもを施設にいたい	
○ 娘の援デリをやめさせたい	

【主な相談者内訳】

保護者	28件
関係機関等	23件
少年	4件

【相談方法】

電話	26件
面接	28件
その他	1件

主な実績【居場所作り】

10月末現在

【少年サポートルーム開催実績】

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
開催回数	3回	3回	4回	5回	2回	3回	5回	25回
参加少年数	27人	20人	31人	48人	12人	23人	34人	195人
ボランティア数		6人	26人	21人	9人	6人	21人	89人

【学習支援】

開催回数	人数
9回	52人

※ 市独自の就学支援
27回 27人(延べ)

- ※ ボランティアには、警察補導協助手員、大学生、校長OBです。
- ※ サポートルームは、体験学習と学習支援を隔週で行っています。
開催回数には、学習支援が含まれています。

【登録少年】

学職	人数
小学生	5
中学生	18
高校生	4
専門学生	1
無職	1
計	29

思春期セミナーの開催

女の子たちが、「性について正しい知識」を持つために医師をお招きして親子と一緒に話を聴く企画です。

【少年サポートルーム開催実績】

	回	開催月日	体験活動メニュー	参加人数
1期	1	4月8日	ホットケーキづくり・一緒に学ぼう	7
	2	4月22日	レザークラフト・スマホの使い方	17
	3	5月13日	フラワーアレンジメント・命のルーツ	9
	4	5月27日	タペストリーづくり・自分を知ろう	8
	5	6月10日	手品・家族ってなんだろう	10
	6	6月24日	けん玉・お酒とタバコの害について	9
	7	7月8日	絵手紙・上手な断り方	8
	8	7月22日	かき氷を食べよう・振り返り	13
	9	7月31日	夏スペシャル(酪農体験)	8
	10	8月5日	振り返り	4
	11	8月19日	宿題作戦	8
2期	12	9月10日	おいしい関係づくり(たこ焼きづくり・自己紹介等)	14
	13	10月1日	ソフトバレーをやろう	8
	14	10月8日	僕・私はこれに興味がある(三期のメニューを考える)	6
	15	10月15日	自分再発見(自己分析テストによる自己分析)	6
	16	10月29日	わくわく☆ワーク(カードゲームによる適職診断)	8
	17	11月12日	お仕事チャレンジ(美容師体験)	
	18	11月26日	先生は大学生(スペシャル企画)	
	19	12月10日	世界に1つだけのはんこ(消しゴムはんこづくり)	
	20	12月24日	メリークリスマス(クリスマスケーキづくり)	
		計	143	

サポートルーム(体験活動)



タペストリー作りに
教育長も参加

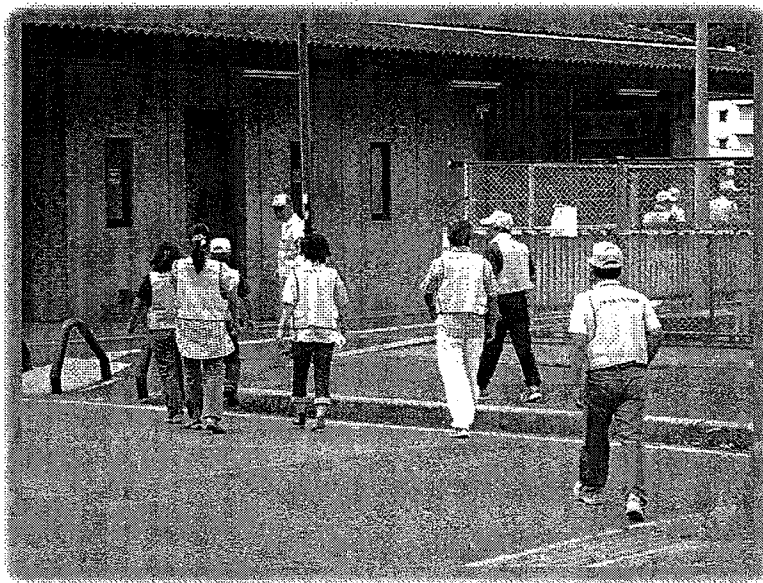
わきあいあいと楽し
んでいました。



地域の子どもは地域で育てる

居場所作り・立ち直り
支援としての「サポー
トルーム」への支援

・ボランティアとして
・講師として



家庭でしつけ
学校で学び
地域で育てる

各地区の人材を活用した立ち直り支援に向けて

つながることひろがる絆



少年サポートセンター 相談ダイヤル
教育委員会育成課非行防止・自立支援担当

082-242-7867
082-242-2155



こんなことで 悩んでいませんか?

先輩や同級生に暴力を
ふるわれて困っている

友達に誘われて万引きを
してしまった...

夜遊びや無断外出が
多くて心配...

インターネット上で
友達や他校の生徒と
トラブルになっちゃった...

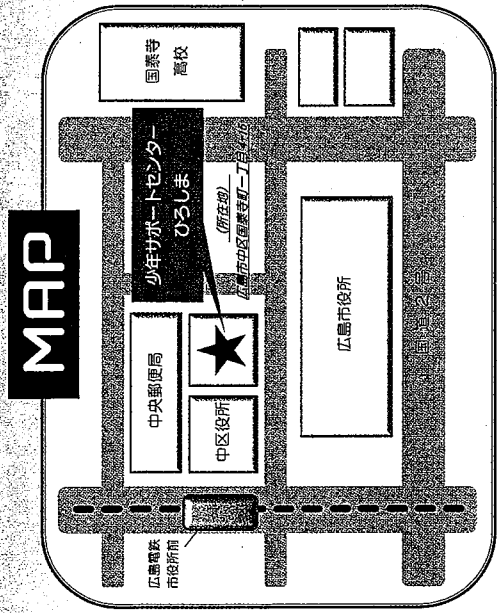
少年サポートセンターひろしまでは、非行、友人関係、学校問題、犯罪被害など、少年に関する相談を受け、関係機関と連携した対応を行うなど、問題の解決策をいっしょに見つけていきます。

少年サポートセンターひろしま

相談窓口

TEL (082) 242-7867

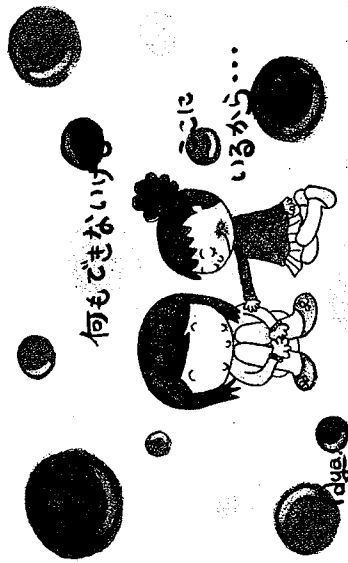
メールでの相談は ▶ E-mail: ikusei@city.hiroshima.lg.jp



開所時間 / 10:00 ~ 17:00

休 所 日 / 土曜・日曜・祝日、8月6日、年末年始

ボランティア募集中

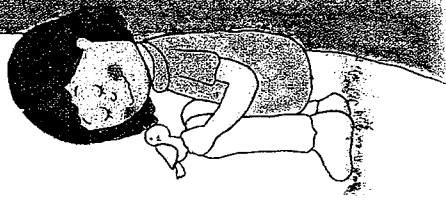


学習支援や体験活動(少年サポートルーム)を、少年たちと共に行ってくれるボランティアを随時募集しております。少年の育成に興味のある方や少年の立ち直りに関わってみたい方、また、将来子ども達に関わる職に就きたいと考えている大学生の皆さんなど、ぜひご参加ください。

お問い合わせは TEL 082-242-2155

ひとりで 悩んでいませんか?

うつまわることだってある
ワザや自分だけが
わがままな子にだってある
そんな進んないな、と思ってる
一歩ずつ ちよとずつ
進んていこう



少年サポートセンター ひろしま

広島市教育委員会・広島県警察

少年サポートセンターひろしまの

主な活動

少年相談

電話や面接等により、非行、友人関係、親子関係、学校問題、犯罪被害など、少年に関する相談を受け、関係機関と連携した対応を行う。また、問題の解決策をいっしょに見つけていきます。

学校支援制度

問題を抱える学校に、スクールサポーター等を派遣し、少年の非行防止や学校支援の取り組みます。

居場所づくり

補導された少年や犯罪の被害を受けた少年及びその保護者に対して、ボランティアや関係機関等と連携し、各種体験活動を行い、少年サポートチームを開催し、少年の居場所づくりを行います。また、地域で居場所づくりの活動を行う団体への補助も行います。

人を

思いやり

愛すること

街頭補導

少年たちが集まりやすい場所を見回り、喫煙、怠学、夜遊のなか、指導を行います。

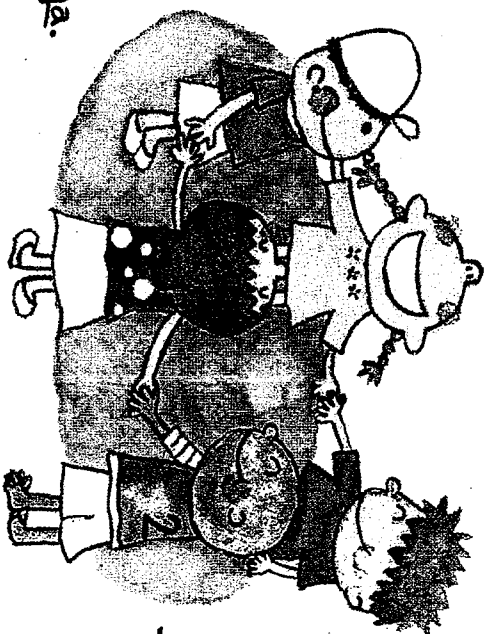
立ち直り支援

非行などの問題を抱えた少年に就学や就労に向けた手続き等のサポートを行ったり、ボランティア等による学習支援を行い、少年の立ち直り(復学、進学、就職など)を支援します。

広報・啓発活動



その愛を届ける



心ばかり
もって
感じたい

Page.